

平成26年度 立谷川清掃工場の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	3,396.71	4,245.26	4,168.32	3,988.86	3,607.81	3,408.57	3,545.36	3,343.26	3,464.09	2,485.78	2,214.97	3,232.89	41,101.88

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	1・14日	1・26日	23日	22日	11・25日	8・22日	14・27日	10・25日	8日	5日	整備中	2・10日
	排ガス処理設備	1・14日	1・26日	23日	22日	11・25日	8・22日	14・27日	10・25日	8日	5日	整備中	2・10日
2号炉	冷却設備	1・14日	1・26日	23日	22日	11・25日	8・22日	14・27日	10・25日	8日	5日	16日	2・10日
	排ガス処理設備	1・14日	1・26日	23日	22日	11・25日	8・22日	14・27日	10・25日	8日	5日	16日	2・10日

・排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っています。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度（六月に一回以上測定する項目）
（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	78.3以下	集じん器 出口※	5月13日	6月13日	0.39
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.025
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				33
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				120
2号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	77.0以下	集じん器 出口※	7月15日	8月5日	0.22
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.029
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				68
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				120

（2回目）

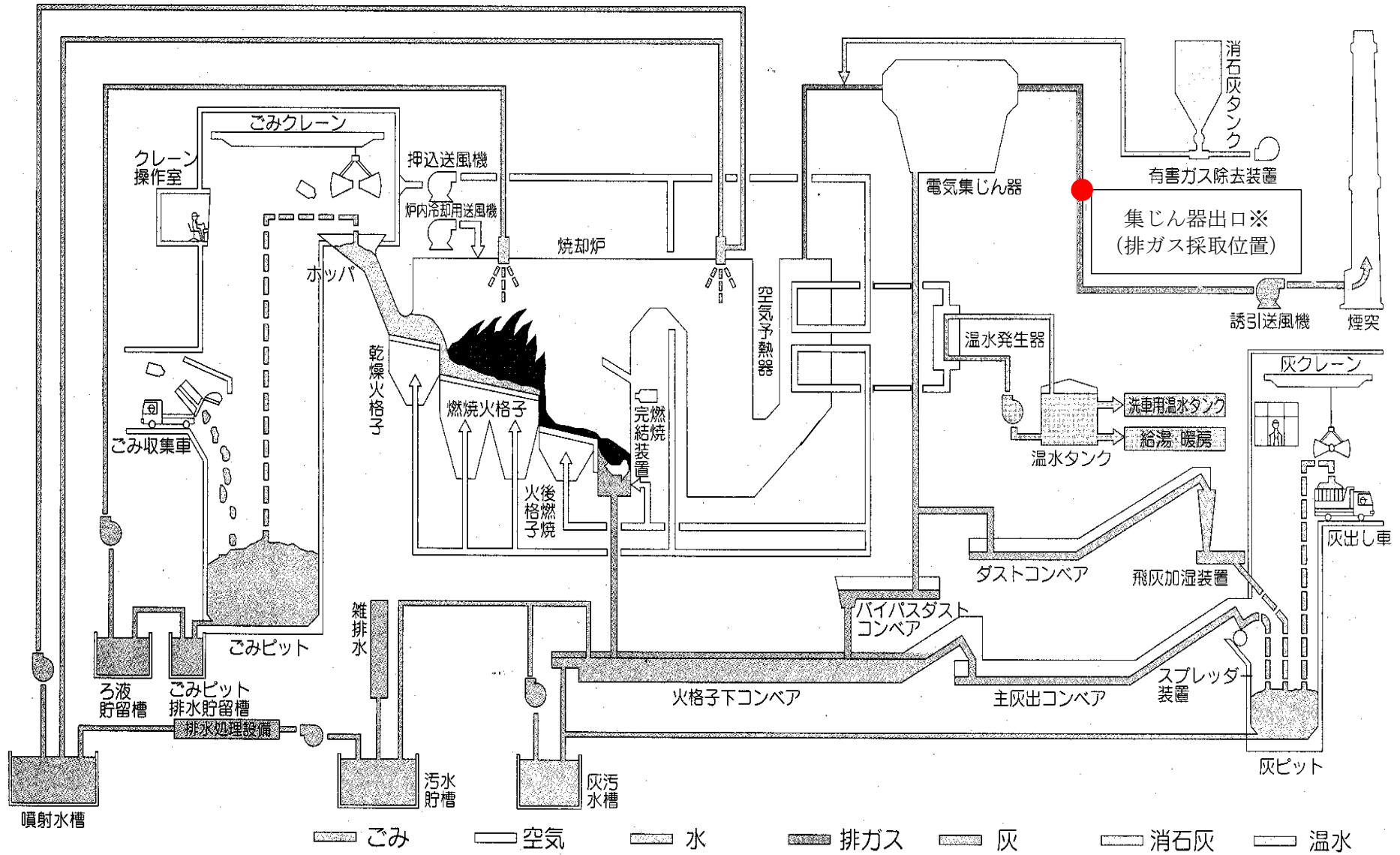
対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	81.7以下	集じん器 出口※	9月26日	10月20日	0.38
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.014
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				91
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				120
2号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	77.1以下	集じん器 出口※	11月18日	12月12日	0.50
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.054
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				85
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				79

- ・硫黄酸化物の基準値は、測定時の排ガス流量及びK値1.4・5より算出したものです。
- ・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂ = 12%換算値です。
- ・※の集じん器出口はフロー図によります。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	5以下	集じん器出口※	9月17日	10月22日	0.046
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	5以下	集じん器出口※	9月17日	10月22日	0.16

・※の集じん器出口は位置図図による。



立谷川清掃工場における排ガスの採取位置図